



江南市政レポート

市の平成28年度当初予算の概要

江南市議会3月定例会は、主に市の平成28年度予算について審議しました。市の予算の合計は約**511億円**で、前年度から**10.4億円(2.1%)**増加の積極的予算となりました。

- 一般会計予算規模は約272億5千万円で、前年度から10億6千万円(4.0%)の増加
- 特別会計予算規模は約218億2千万円で、前年度から1億2千万円(0.5%)の減少
- 水道事業会計の予算規模は約20億2千万円で、前年度から1億円(5.2%)の増加

平成28年度の市の主な重点事業

◆教育の分野～子どもから大人まで輝きを引き出す～

＜新規＞国民文化祭開催事業(300万円)…国民文化祭で民謡まつりを開催

＜継続＞新体育館建設事業(1億543.6万円)…市民プールの取り壊し等の工事を実施

◆高齢者の分野～みんなで助け合う安心な江南(まち)づくり～

＜新規＞公共交通再編事業(493.3万円)…市内交通のあり方を総合的に検討

＜新規＞介護保険および高齢者福祉実態調査事業(279.6万円)…ニーズの把握

◆子育ての分野～住みたくなる子育て先進地に～

＜拡大＞子ども医療費助成制度(5億3,165.3万円)…中学校3年生までの保険診療自己負担額を全額助成

＜拡大＞学童保育所整備事業(1億3,767.8万円)…古知野児童館で行っている学童保育を新たに古知野東小学校内に整備(学童保育所を建設)

◆健康の分野～10万人の健康づくりで江南(まち)を元気に！～

＜新規＞後期高齢者人間ドック助成事業(1,665万円)…費用の一部を助成

◆暮らしの分野～市民の暮らし第一で江南(まち)はもっとよくなる～

＜新規＞道路照明等LED化事業(964.8万円)…水銀灯等道路照明のLED化

＜新規＞福祉計画策定事業(438.8万円)…福祉分野を統括する地域福祉計画の策定

＜新規＞空家等対策推進事業(880.9万円)…市内の空家等の実態の把握

◆危機管理の分野～想定外とは言わせない、災害に強い人づくり江南(まち)づくり～

＜新規＞業務継続計画策定事業(497.9万円)…非常時における危機管理体制の整備

◆経済の分野～企業誘致と地域ブランド戦略の推進～

＜拡大＞ふるさと寄附事業(1,523.6万円)…記念品贈呈対象者を市内在住者にも拡大

◆改革の推進

＜新規＞公共施設再配置計画策定事業(722万円)…公共施設の適正な配置の実現

＜新規＞行政事業レビュー事業(40.8万円)…市民参加による事業の検証



3月定例会 一般質問を行いました

1. 公職選挙法の改正について

○公職選挙法の改正点とその対応や投票率向上に対する取り組みについて尋ねました。

◆18歳未満の方への投票率を上げる取り組みとしては、愛知県教育委員会と協力して、市内の小・中学校および高等学校へ出向き、選挙の話や模擬投票を行う「選挙出前トーク」を行っています。平成27年度は古知野北小学校、古知野西小学校、宮田中学校、古知野高等学校の4校で行いました。現在、国で人が多く集まる場所への「共通投票所」の設置や期日前投票所での投票時間の延長などが審議されています（※本年4月6日に国会で成立しました）。「共通投票所」の設置については、二重投票を防止するネットワークの構築などの課題が解消される見通しが立った場合に、国の動向に合わせて、実施を検討することになります。



2. 教育行政について

(1) 障害者就労施設等からの市の物品等調達について

平成25年4月より障害者優先調達推進法が施行されたことにより、国や地方公共団体等は、障害者就労施設などから優先的に物品等を調達するよう努めることとされました。障害者の関わる製品やサービスを優先的に購入するように義務付け、障害者就労施設などが供給する物品等に対する需要の増進を図ることで、障害者就労施設で就労する障害者や在宅就業障害者等の自立を促すことがこの法律の目的です。今後の方針を尋ねました。

これまで実績のない新たな物品や役務の提供の調達拡大を図るため、対象の全17事業所へ再度意向調査を行い、関係各課と協議しながら、市と事業所の情報交換の場を設けるなど具体的な取り組みを検討しつつ、市の責務として前年実績を上回ることができるよう努めていきます。※平成26年度の調達金額…江南市約46万円、一宮市約1773万円、犬山市約279万円、小牧市約789万円、岩倉市約151万円、大口町約136万円、扶桑町約40万円

(2) 愛知県障害者差別解消推進条例を受けての市の取り組みについて

「障害者差別解消法」は、障害を理由とする差別の解消を推進することにより、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現をめざして、平成25年6月に制定され、本年4月に施行されます。そして、県では平成27年12月18日に「愛知県障害者差別解消推進条例」が制定されました。さらに、市としてはどのような準備をしているのかを尋ねました。

相談および紛争防止のための体制の整備、広報やホームページ等での啓発活動、国や県の職員対応要領の活用、障害者差別解消支援地域協議会の設置に向けての検討などを通して、市民や事業所への働きかけを行っています。

(3) 地域密着型通所介護について

本年4月1日から始まる地域密着型通所介護について尋ねました。

地域密着型サービスとは、高齢者が住み慣れた地域や環境での生活が継続できるようにするためのサービスであり、市が事業所の指定・監督をします。平成28年3月31日時点で定員18人以下の小規模な通所介護事業所は、申請等の手続きなしで平成28年4月1日に地域密着型通所介護事業所として、指定があったものとしてみなされます。

地域密着型通所介護に移行しますと、原則として江南市民のみがサービスを利用することができます。ただし、平成28年3月31日時点で利用契約のある他市町の利用者については、引き続きサービスを利用することができます。※小規模デイサービスの中でも定員18人以下の通所介護事業所の管轄が都道府県から市町村へ変わり、「地域密着型通所介護事業所」へ変わります。現在、市内には7つの通所介護事業所があります。

3. 教育行政について

(1) 市独自の私学助成拡充について

昨年9月議会において「私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める請願書」が採択されました。拡充へ向けての制度の見直しをお願いしました。



県内54の自治体が独自の制度を持っており、江南市と同様に所得制限を設け、年1万円の助成を行っている自治体は7市あります。金額の上乗せや所得制限の撤廃など、制度の見直しにつきましては、他市町の状況を確認しながら研究していきます。

(2) 通級指導教室について

通級指導教室の今後の見通しについて尋ねました。※特別支援学級では、特別支援学級に籍があり、交流として普通教室で授業を受けることがあります。通級指導教室は、普段は普通学級に籍がある生徒が、特別な支援を必要とする授業を通級指導教室で受けるものです。

今後は特別支援等支援職員の増員を含め、通常学級に在籍する特別の支援を必要とする児童・生徒に対して、よりの確な支援ができるよう教師間の情報交換の充実や授業改善に取り組み、体制の強化に努めてまいります。

4. 健康増進に向けた取り組みについて

1月に終了した「こうなん健康マイレージ」の結果を尋ねました。また、厚生労働省の「階段利用キャンペーン」やノルディックウォークの推進など健康職新に向けた取り組みについて提案しました。※平成28年度の「こうなん健康マイレージ」は、5月から始まります。

「こうなん健康マイレージ」では170人の方が40ポイントを貯め、記念品および優待カードと交換されました。また、「階段利用キャンペーン」として、市役所内に階段利用による効果や消費カロリーの表示、利用促進ポスターの掲示等を検討します。



5. タブレットの導入について

2月に会派で出雲市を訪問し、行政および議会へのタブレットの導入を視察しました。会議の深化および市民サービス向上のため、タブレットの導入を提案しました。

SideBooks という無料アプリを使ってみました。非常に動きが速く、綺麗で、拡大やページめくりなどの使い勝手が良いことがわかりました。また、会議で持ち歩かなければならない資料もタブレットだけで済むようになります。あとは中身についての研究をしなければいけないと思いますが、基本的な費用はそれほど高くはないとパンフレットには載っています。また、タブレット本体をどうするのかという問題もありますが、すでに持っているタブレットやスマホに高い負荷をかけることなく導入できると思います。ペーパーレス化も進んでおり、まず、議会の方で研究をしていたきながら、市当局の方とも一緒に研究ができれば良いと思います。



ナゴヤドーム・ドラゴンズ応援ツアー

◆藤岡和俊後援会「藤和会」主催のナゴヤドーム・ドラゴンズ応援バスツアーを行います。

○日時；平成28年8月11日〔木曜日・祝日（今年から始まる山の日です！）〕

○日程；上奈良・天然寺さん駐車場 11:30 集合・11:45 発→※アサヒビール名古屋工場を見学(守山区) 12:45～14:00→ナゴヤドーム・レフト側ドラゴンズ外野応援席にてヤクルト戦を観戦 15:00 試合開始～試合終了後 18:00 頃発→上奈良・天然寺さん駐車場 19:00 頃着
※工場見学後、名古屋工場のできたてビール〔300mlのグラスに3杯（3種類）まで〕、または、ソフトドリンク（約10種類）の試飲（20分間）ができます。

○参加費；おとな4,500円（高校生以上）、こども3,000円（小・中学生）

※50名様募集です。参加費にはレフト側ドラゴンズ外野応援席+バス代が含まれます。弁当は付いていません。ナゴヤドームで弁当・飲食物の購入ができます。また、ナゴヤドーム内へは飲食物（びん・缶・ペットボトル）の持ち込みはできません。

◆8月11日（木・祝）は昇龍デー（レプリカユニホームがもらえます）

○チケット入場者おひとりにつきレプリカユニホーム1着がもらえます。

（小学生未満でひざ上の方は無料ですが、ユニホームはもらえません）

○レプリカユニホームは大人用のワンサイズのみになります。



◆下記表の◎との差額にて他の座席への変更およびチケットのみの購入もご相談ください。

座席の種類	おとな料金	こども（小・中学生）料金
内野 S	6,000円	3,000円（3塁側のみ、1塁側はおとなと同額）
内野 A	4,900円	2,500円（3塁側のみ、1塁側はおとなと同額）
内野 B	3,900円	2,000円（3塁側のみ、1塁側はおとなと同額）
◎ドラゴンズ外野応援	1,900円	500円
ビジター外野応援	1,900円	500円

※上記以外にもシーズンシート（バックネット裏プラチナ席7列目 12,000円、サファイア席1塁側1列目 6,500円、フィールドシート1塁側1・2列目及び3塁側2列目 12,500円）への変更も可能です。また、ライト側ドラゴンズ外野応援席についても、ご用意できる場合がありますので、特にご希望の方はご相談ください。

※チケットのみを購入の方は発券手数料（200円）を別途お願いします。

※おとな＝高校生以上、こども＝小・中学生（小学生未満…ひざ上の場合は無料ですが、席が必要な場合はこどものチケットが必要です）一般発売開始は6月18日（土）です。

◆お申し込みは、5月末までに、下記へ電話・FAX・メールでご連絡ください。

○代表の方のお名前とご連絡先（電話番号）、参加される方（代表の方を含む）の「おとな」と「こども」の人数、座席の変更希望がある方はその希望の座席の種類をお伝えください。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題なども下記へご連絡ください。

藤岡和俊後援会 藤和会（とうわかい）

電話&FAX (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷11番地1

URL ; <http://www.towakai.jimdo.com/> e-mail ; kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp